

中国レポート(瀋陽・中国医科大学から)

中国医科大学の前身は旧満州医科大学で、東北の医系大学の中心である。免疫学教授である呂昌龍氏は弘前大学医学部で学位を取得し教授になる。呂は北京以北の医学部の免疫分野を統括し、医学生用のテキストも十冊以上出版している。研究室には50人前後の者が研究に従事している。講座には教授が5人おりそれを纏める主任教授でもある。

2010年8月、市街に病院を残して基礎研究棟、研究所は郊外に移転予定。中国医科大学には弘前大医学部で学位取得後教授になった者が5人いる。医学部の一学年の定員は500名程で、成績順により英語クラス、日本語クラスに分けられ、彼らは将来国を代表するエリート集団である。講義はそれぞれが所属する外国語で講義を受け、教授は英語、日本語で講義をしている。学生は全寮制で9時消灯。その後勉強する学生は、キャンパスの街灯の下で勉強している。

1999、05、08、09年に中国医科大学に招聘。現在、共同研究を継続中。

中国医科大学正面(2009)



動物実験棟(LAC:左)、基礎研究棟(中、低い建物)、付属第一病院(右)。1999年当時はこの辺りに露天商が並び戦後の日本のような感じであったが、10年間でこのように整備された。

基礎研究棟(矢印)



満州医科大学当時の建物をそのまま使用している。研究棟内には大理石の階段があるがくぼんでいて歴史を感じる。

今年(2010)アメリカの専門誌に発表した呂研究室との共同論文

(Vaccine 28(2010) 3134-3142)



中国医科大学附属第一病院(2009)



手前の低い建物は救急部の入り口。

中国医科大学病院で診察する何教授(左)



何教授は弘前大学で研究をした若手教授で、私と話すときには日本語で、日本人と同じレベルの日本語を話す。

免疫学研究室の呂教授(左)と單教授(右)



呂は弘前大学で、單はパリ大学で学位を取得。

専門教科の試験も英語で(免疫学試験)

中国医科大学考试题

7.9	题号	一	二	三	四	五	六	七	八	总分
英文	得分	35	18	10	25					77
起 始 号	评卷人									

请
标
清
题
号
即
可
答
题
时
勿
需
抄
原
题

I. 1. Antigen: is the substance that can induce the body to produce Antibody or sensitized lymphocyte and can combine specifically with them.
Antigenic Determinant (Epitope): is the chemical group exist on the surface of Ag and can bind specifically to Antibody.

2. Allotype: In a species, different individual has different specificity of Antibody.

3. Idiotypic: In a same individual, because of the difference among B cell clones, so there are different specificity of Antibody.

3. MHC (Major histocompatibility Complex): a collection of genes which possess high polymorphism and distribute in particular region of vertebrate certain chromosome.
HLA: is the MHC of human, which is in the 6th chromosome.

4. IR (Immune Response): is a physiological process in which the immune system is stimulated by Ag, producing Ab and sensitized lymphocytes to wipe out Ag.

kind of No-Immune Response specific to certain Ag.

5. HVGR (Host versus Graft Reaction): is one type of alloreactivity in which the host produce IR against the graft during transplantation.

GVHR (Graft versus host Reaction): is the rejection in which graft produce IR against host result in host's tissue and organ injury.

6. Vaccine: using devaluated bacteria or virus ~~to~~ infect to human which can be stimulated to produce Ab or lymphocyte. Artificial active immunity obtained.

7. Toxoid: Exotoxin is treated with 0.5-0.7% formalin; toxoid obtained, which has no virulence but antigenicity.

7. Immunity: Modern concept of immunity is the function that immune system produce Ab and lymphocytes to wipe out all macromolecular foreignness.

Autoimmunity: is ~~the~~ pathologic immune response in which the immune system produce AutoAb or Auto lymphocytes against self-substance.

残念ながら日本の医療系大学でここまでしているところはほとんどない。
解答も英語です。

学位審査のための研究発表会



発表後、質疑応答が行われ採点される。



外国人クラス



(Oct 15, 2008)



Q & A Time after Class

海外からの留学生。このクラスは80人ほどで私も90分の講義をした。講義後、質問が次々とあった。日本に行ってみたいと言う学生もいた。

留学生専用の食堂で



留学生は東南アジア、アフリカ、中近東から多い。京都からの女子学生がいたが日本では医師としての仕事はできない。

留学生食堂のメニュー

今日食譜

序号	早午品种	价格	序号	午点品种	价格	序号	晚点品种	价格
1	牛奶	1.00	8	炸鸡腿	5.50	20	红汁鱼	9.50
2	牛奶	1.20	9	鸡肉炖芸豆	4.50	21	辣子鸡丁	4.50
3	煎鸡蛋	0.30	10	鸡肉丁及蛋	5.50	22	辣子鸡丁	4.50
4	煎鸡蛋	0.50	11	鸡肉丁及蛋	3.00	23	辣子鸡丁	4.50
5	煎鸡蛋	2.00	12	山东小炒	3.00	24	辣子牛肉	5.50
6	煎鸡蛋	0.50	13	鸡肉炒芽菜	4.50	25	辣子牛肉	2.50
7	煎鸡蛋	1.50	14	牛肉炖柿子	4.00	26	辣子牛肉	2.50
33	花卷	0.30	15	鸡蛋大菜汤	2.00	27	辣子牛肉	2.50
			16	煎饺子	4.00	28	辣子牛肉	2.50
			17	煎饺子	1.50	29	辣子牛肉	5.00
32	鸡肉丸子油菜	4.50	18	煎饺子	2.50	30	辣子牛肉	4.50
				煎饺子	0.50	31	辣子牛肉	1.50

厨 师 推 荐

辣子牛肉 24号

鸡肉炒青芽菜 30号

牛肉炖西红柿 14号

教官用食堂と学生食堂は分かれている。私たちは留学生食堂を利用した。(1元は13円位)

広島県出身の日本語教師 中先生(右) (放課後のキャンパスで)



盛岡二高で教鞭をとっていたと言う藤原先生も居られた。
帰国して仙北町方面に住んで居られるとのことでした。

岩手医大に勤務していた中国医科大の産婦人科医 劉川さん(右)



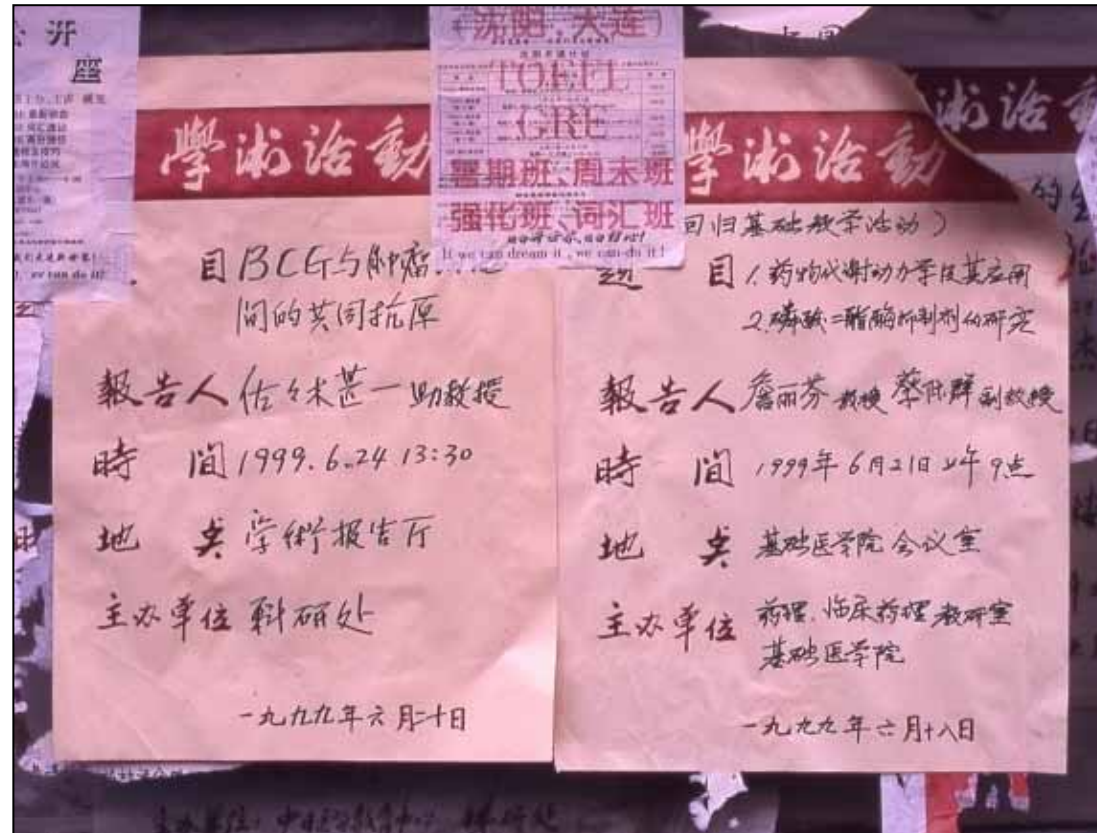
昨秋(2009年)中国医大に帰国。仙北町から自転車で大学に通ったとのこと(グランドホテルでの昼食会)。彼女は日本語クラスの学生だったと思う。十分な日本語を話す。

学長とお会いした校部(学長室)

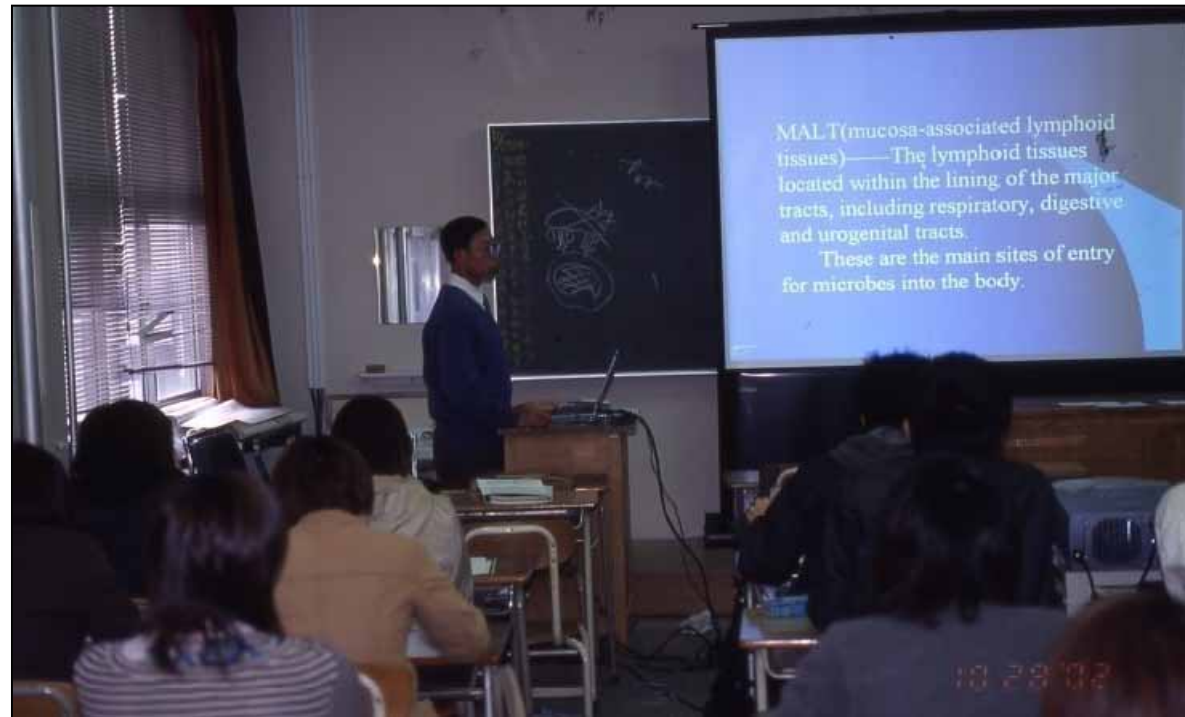


内部は満州医大当時そのままの作りと思われた。

中国医科大学での講演会の案内



呂教授による弘前大学での免疫学講義(専2)



銀行の助成金で弘前大学に招聘した呂教授の講義

中国医科大学のキャンパス風景



右側手前の建物は外人用宿泊施設(矢印)。
その奥は学生寮。

中国で紹介された私たちの論文(呂教授より提供)

(アメリカの専門誌に発表したものを中国語で紹介)

105 用抗卡介苗单抗制备独特型抗体作为肿瘤独特型疫苗 [英] / Jin-ichi Sasaki
// Cancer Immunol Immunother,
—1990, 31, —223—277

研究发现牛结核分支杆菌—卡介杆菌 (BCG) 广泛分布于各种类型肿瘤细胞中, 如MethA纤维肉瘤、结肠癌等肿瘤, 因此制备BCG疫苗, 具有广泛的抗肿瘤作用。

本文用抗 BCG 单克隆抗体 (Ab₁) 制备的抗独特型抗体 (Ab₂), 表现出明显的抗 MethA 纤维肉瘤的活性。纤维肉瘤 MethA 是具有 BCG 抗原的多种肿瘤中的一种。小鼠用抗独特型抗体 (Ab₂) 免疫后, 即表现出明显的对转移 MethA 的抑制 (抑制率为 66%), 同时, 抗-抗独特型抗体 (Ab₃) 也被酶联免疫分析法及间接免疫荧光法证明存在, 并且表明, Ab₁ 和 Ab₃ 能够识别 MethA 表面的 BCG 抗原, 而 Ab₂ 则不能, 这说明抗独特型抗体 (Ab₂) 与 BCG 抗原有一个

相似的结构, 并且具有 BCG 相同的生物活性, 在体内产生象 Ab₁ 一样的抗体 (Ab₃)。Ab₂ 对动物转移肿瘤的生长有一个明显的抑制。相反, 用正常鼠血清作为对照治疗, 则无限制肿瘤生长的作用。这个结果表明, 抗 BCG 单抗的独特型抗体发展成为抗肿瘤疫苗是非常可能的。

中国, 国外医学〈免疫学分册〉

吕昌龙 译

医科大学近くの繁華街「太原街」(2009)



右手中ほどに日本のデパートがある。大学から徒歩10分。

満州時代の日本人の手による「遼寧賓館」



今は大学近くの高級宿泊施設である。日本企業からの出張者が多く日本語の会話が聞こえてくる。前が「中山広場」。

瀋陽の市街雑観



公園でみた樹上に住む人(?)。



公園内の公衆トイレ。

瀋陽市内の露天商



裁縫を生業として。



自転車修理所はいたるところにある。

公園で二胡・太極拳を楽しむ市民



老いも若くも、練習に。

中国に進出している二大ファーストフード店



なんとなく読めそうで読めなさそうで が面白い。

花屋と歯科医院の看板



造花かなと思ったら天然の花でした。

とても偉そうに見える犬



胸の張り方、鼻の突き出し方、口の結び方がお見事。

呂教授が準備した中国の家庭料理



呂が弘前にいたころ日本人の食事の量が少ないと嘆いていた。
夕食会では強い薬用酒も飲みました。

2元(25円前後)ショップ



アメリカでは1ドルショップ、中国では2元ショップ、日本は百円ショップ。

瀋陽の観光スポット「中街」



「中街」にはデパート、宝石店、その他があり「故宮」に続いている。

世界文化遺産「瀋陽故宮」



北京故宮の元祖で清朝の初代皇帝ヌルハチが1625年着工し2代皇帝でできあがる。

瀋陽故宮の内部



瀋陽・丹東を結ぶ快速列車



丹東の学会出席時に利用した列車。中国のどこの駅であったか忘れたがプラットフォームで自家用車を運転する者がいた。VIPを迎えに出たのか(?)。

国境の街「丹東」・鴨緑江を挟んで

北朝鮮側



中国側



夜になると北朝鮮側には灯は全く見えなくなり漆黒の闇になる。中国側は不夜城。

中国・北朝鮮の間を流れる鴨緑江のBroken Bridge



丹東側から北朝鮮側を見る観光船がでている。対岸は北朝鮮。
江の中央が国境である。

第12回遼寧省部微生物·免疫学会 (於丹東2008)



丹東での学会記念写真



吉林省(中国東北部)の原始神秘的「長白山」へ



この峡谷を川が流れている。北朝鮮側の風景で長白山の広大な山地に薬用人参が野生していたと言われる。

六月なのに吹雪いていた「長白山」



海拔2194mにある水深373mの「天池」とよばれる湖を見に行ったが雪であった。北朝鮮との国境の標識の前で。「天池」には六匹の怪物が生存していて湖面を遊泳しているらしい。碑の向こうは北朝鮮側で警備隊員がいた。

「長白山・天池」とそこに棲む六匹の不思議な生物(下)



この生物は160年前に確認されていると言うが、最近頻繁に出現しているとのこと。

杭州・国際学会宿泊ホテルでのアトラクション



「杭州」には「上海」に一泊して翌日バスで。「上海」では地元の人たちと夕食会。その中の一人は東京に店舗を持っているとのことであった。

南京大虐殺記念碑



杭州・国際学会の帰りに立ち寄った南京。記念館の庭には元日本社会党の土井議員等の謝罪碑が数基あった。

南京虐殺のあった場所に記念館が建っている



人骨がそのまま展示されている。呂の友人にぜひ記念館を見て帰ってくれと言われた。本多勝一の「南京虐殺」は読んでいたが。

「鑑真和上」記念堂 大明寺



中国唐代の僧で日本からの要請を受けて来日、唐招提寺の開基。
南京の少し北の揚州の人。(国際学会の帰り)。

「鑑真和上」記念堂 九重の塔よりの俯瞰



「孫文碑」(1866 - 1925)

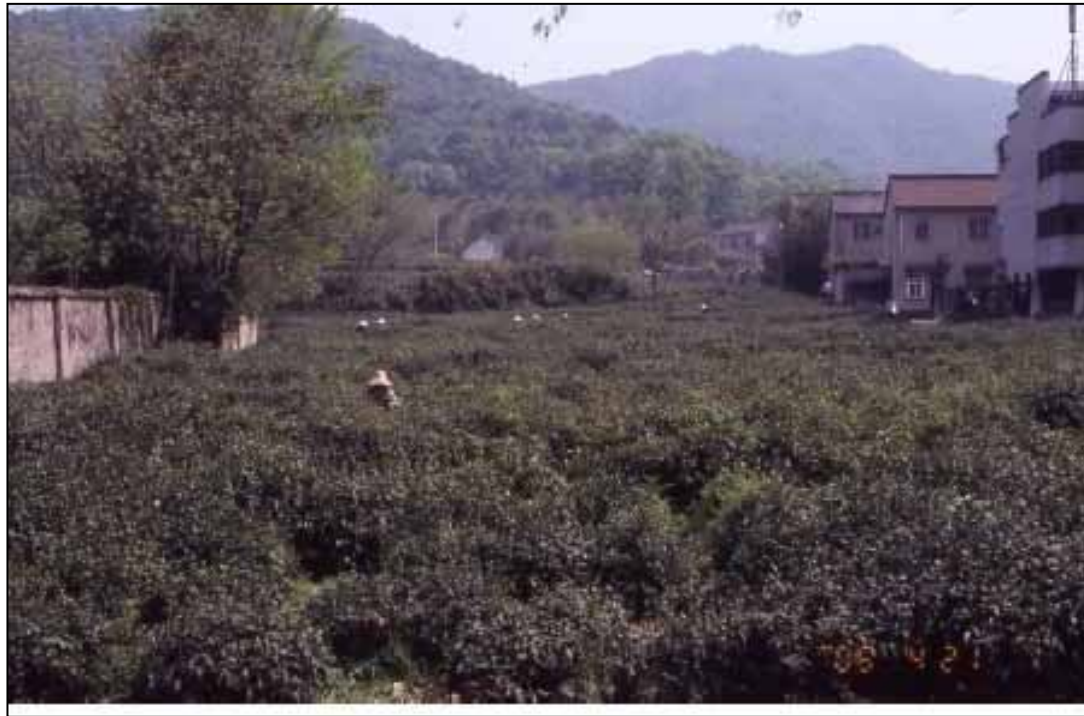


中国革命の指導者(辛亥革命)。一時、日本に亡命。

南京の孫文記念堂よりの遠景

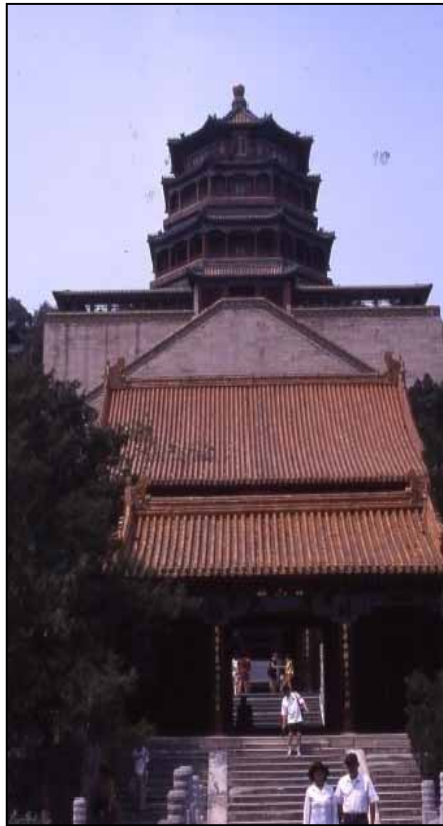


杭州の茶畑



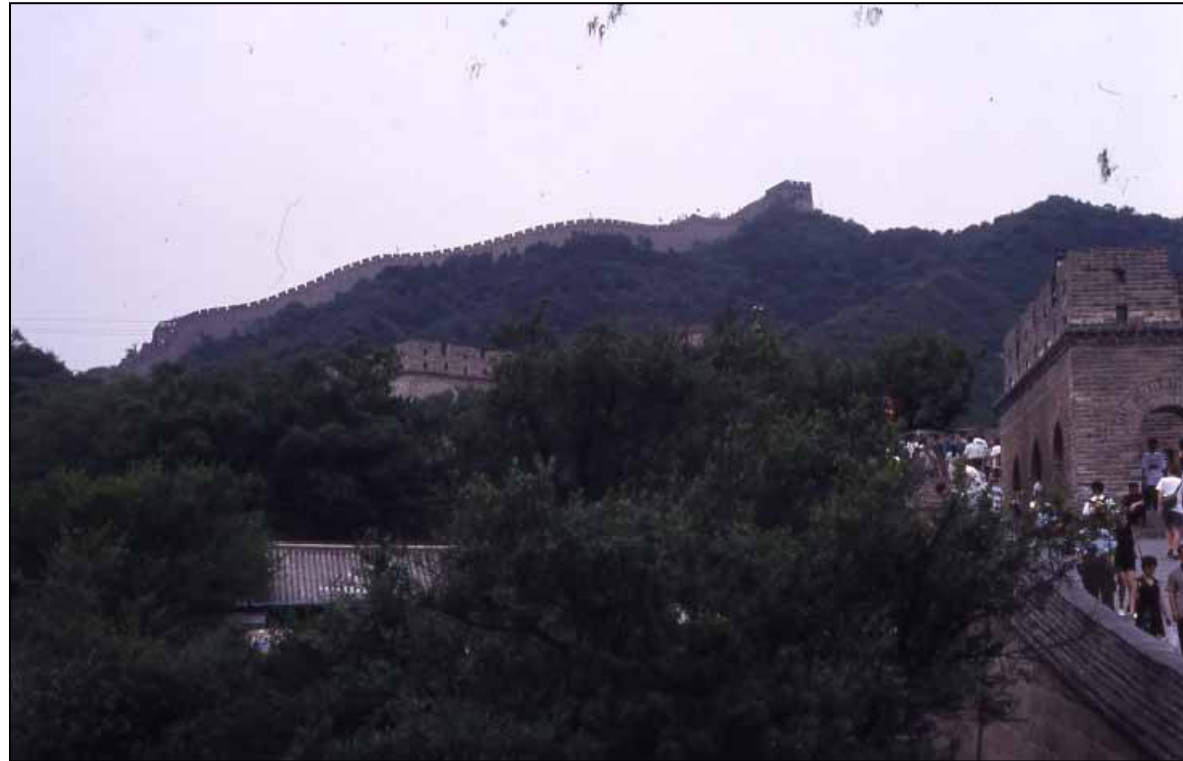
茶碗に茶葉を入れて熱湯を注いで葉を開かせるまで待つて飲む。
急須不要のスタイルは無精者の私には重宝である。

北京にある庭園公園「頤和園」(世界文化遺産)



宗慶皇太后の遷曆(1750年)を祝い造営。全山にこのような建築物が建っている。前には「昆明湖」がある。

万里の長城



北京から一日タクシーを借り切り長城へ(料金は三千円位思ったが)。

「鞍山」の「玉佛寺大雄宝殿」 (鞍山: 瀋陽から大連への途中にある都市)



鞍山は瀋陽と大連の間にある都市。呂の大学時の級友(政府の要人、開業医)が10人程集まり昼食会での接待を受けた。

世界最大の翡翠に彫られた「鞍山玉佛」



「拜大仏 得大福 保平安」と言われている。玉佛は高さ10メートル程の一個の巨大翡翠に彫られている。

「鞍山」の舍利堂と釈迦の小指の遺骨が入っている壺



壺にはのぞき窓があり遺骨を見れるようになっている。

本溪水洞

(本溪：瀋陽の南東位にあり丹東に続く都市)



鍾乳洞内は遊覧船が走っている。この時に昼食は「羊の肉と狗の肉とどちらがいいですか？」と聞かれた。

本溪地質博物館

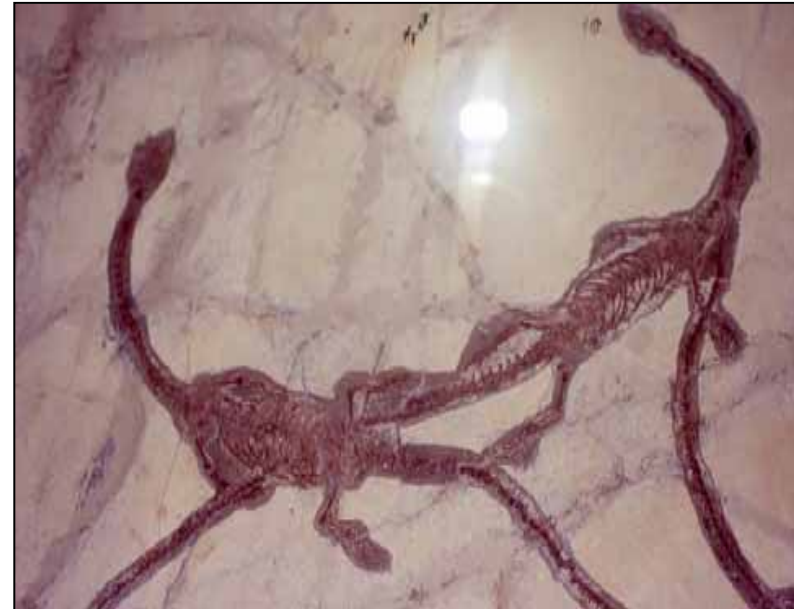
(多くの化石展示で知られている)



展示されているトンボの化石



本溪地質博物館



林立している石化した樹木の化石公園と爬虫類の化石

エピソードを

私が中国医科大学を最初に訪ねた時はキャンパス内の外国人会社に宿泊した。呂はそこで私に封筒を差し出した。中に八百元(約一万円)入っていた。「これで一カ月は生活できます。日本ではお世話になりました。どうぞ使って下さい」と付け加えた。

昨年、呂からメールが久し振りに届いた。「昨夜、先生の夢を見ました。健康は大丈夫ですか？」と書いてあった。案じてのメールであった。儒教のことを考えた。

中国は何処に行っても温かい歓迎を受けた。私の恩師がかって言っていた。「その国の政治体制と、そこに棲む一般の人々の心は異なるものだ」と。